

ラブ&エッチ
BOOK



今すぐできる“彼をくすぐるベッドテク”
～ 髪の毛の香り編～

➡ 【今すぐできる“彼をくすぐるベッドテク”】

～ 髪の毛の香り編～

『女性は全身性感帯』と、よく言われています。

あなたをご存知ですか？

もちろん、私も納得します。でも、男性に「女性の体はそういうものなの」と詰め寄っても、きっと男性にはわからないと思います。男性は「ふうん、そうなんだ～」くらいにしかならないような…。実際、女性は好きな男性が相手なら、肩に触れられただけで気持ちイイ、見つめ合ってるだけで感じてくる、とまではいきませんが、案外それに近い状態かもしれません。彼に会う計画の段階で、女性にとってのセックスは始まっているのかも！？男性の全身は性感帯ではない、とは決めつけられませんが、マスターベーションの回数とか習慣とかを考えると、やっぱり男性は「ペニスに触る 気持ちイイ」という比較的単純なシステムでできてるのかな、と思いました。

だから、女性のある意味感覚的な、「見つめ合ってるだけで感じちゃう」という気分はわからないかも。

一方で『男性は視覚の動物』と言われています。「目に見えるもの」が感度を上げているようです。

よく、セックスのときに灯りを点けるか消すか、という話がありますよね。男性は視覚に訴えて、興奮を高めていく動物だから「とにかく彼女の姿が見たい！」と思うようです。女性のほうからしてみると、「今日はちょっとニキビが目立つな」とか、「最近太っちゃって…」というこちらの希望で、できれば灯りは薄暗く…と思うことがありますよね。でも、それでは男性は心から盛り上がりません。最終的にはペニスを刺激する、それで達したい、というのは同じなのですが、そこまでのプロセスに「必ず視覚は必要！」と男性の友人が言っていました。彼が言うには「このコとする！」と決めた時点で、ニキビとか、ちょっとふわふわしたお腹は、あまり気にならないようなのです。気持ちよくフィニッシュを迎えるには、「彼女の姿を

もっと見たい、んもう全部見たい！」という本音にあるそうです。そんな本音を言われると、男性のマスターベーションに女性の写真雑誌が必要だったり、映像を欲しがったりするのも納得がいきますよね。

そんな話を、長年の男友達としていたんです。いわゆる、「男女のセックスの感覚は全然違う」という内容。だからこそ、お互いにセックスを楽しむには学習が必要！しかも学習した内容が、すべての女性、男性にあてはまるとは限らないから、パートナーがかわれば、その都度お勉強しないといけない、というワケです。「その歩み寄り方に相性があって、いい付き合いを長く続けるコツなんじゃない？」と彼。なるほど、なかなかイイコト言うな～と感心。

そこで、オトコ心を勉強させてもらおうと質問攻めの私。ペニスへの刺激と、目で見るセクシーさで感じる「視覚的なモノ」さえあれば、男性は幸せなのでしょうか？

すると、「いやいや、それだけじゃないの！」と力説気味の彼。「ニオイとか、声とかもすごく重要な要素。オナンのコモそうでしょ？」と。

「オトコは繊細なんだよ。なんともっていききたいわけ、すごくいいフィニッシュへ。でも、口が臭いとか、彼女が無言…とかいう、些細な情報で、たちまちアッチへ影響が…。つまりうまく高ぶっていけないんだ。」なるほど。さらに感心。

ニキビとか、ちょっとお腹が気になるとか、そういう部分は気にならないとしても、口臭や体臭など、多少ケアできる部分には敏感なんですわね。

「口臭とかは、なえちゃうけど、代わりに自分にとって、グツとくるニオイとか、声とか表情とかだと…もうイチコロ。たまらない感じでフィニッシュへ猛ダッシュできるんだよ！」…ということは、女性はセックスの予感だけで全身がピクピクと感じちゃう動物だけど、男性は実際

に見えるものや聞こえるもの、香りに敏感ってことなんだ。五感を使いまくって興奮を高めている男性。案外複雑ですね。

「でね、おれのなかでは絶対イケる情報があるの。」

それは？

「『風呂上り』っていうイメージ！ 風呂上りのにおいてもう最高、準備できちゃった、みたいなかわいらしさがあってさ、清潔で、もうずっとかいていたい！」

うんうん。

風呂上りの香りは、いつの時代にも "女性の色気の象徴" 的に取り上げられていますね。

「風呂上りの髪のエオイをふわっと漂わせつつ、すんごく感じちゃって...！みたいな表情がプラスされたら、もう駄目！ たまらない！」...このやりとりの中で、もしかしたら、女性より男性のほうが「セックスのときの女性の香り」にたいするアンテナを張っているのかも！？なんて思ってしまった。風呂上りのふんわり感は、ベッドをセクシーにする重要ポイントとも言えるんですね。長年の男友達ですが、なんとなく彼の好むセックスがわかったような、そんなひとときでした。 